

# 教 育 研 究 業 績 書

2020年 5月 1日

氏名 今 義 典

研 究 分 野	研 究 内 容 の キ ー ワ ー ド	
1. 写真 2. コンテンポラリーアート 3. 映像表現	デジタル写真、銀塩写真 空間芸術、彫刻 画像合成 高解像度出力	
教 育 上 の 能 力 に 関 す る 事 項		
事 項	年 月 日	概 要
1 教育方法の実践例 1) ストリーミングサーバ配信によるWeb授業の試み (上野-取手)	平成15年4月～ 平成17年3月	大学：東京芸術大学 職位：常勤助手 講義：現代写真論 対象：美術学部生，音楽学部生，大学院生 概要：講義内容をストリーミングサーバで配信し、上野-取手間で集中講義を行った。
2) ストリーミングサーバ配信によるWeb授業の試みII (上野-取手)	平成15年4月～ 平成17年3月	大学：東京芸術大学 講義：写真表現演習II 対象：美術学部生，大学院生 概要：講義内容をストリーミングサーバで配信し、上野-取手間で集中講義を行った。
3) アフガニスタンカブール博物館の文化支援	平成16年2月	大学：東京芸術大学美術学部附属写真センター 概要：フィルム写真の実習とデジタルアーカイブの作成 学長(平山郁夫)経由で、外務省の要請によりアフガニスタンから2名の研修生を受け入れた。同学部内文化財保存修復科と協同し、デジタルアーカイブの作成や、フィルム・デジタル写真における一連の技術習得を目的に3日間の研修を行なった。現在尚盗掘の被害に遭っている現状を鑑み、早急にアーカイブ・記録として残すという趣旨に基づく研修。 ・文化財保存修復科担当分野 赤外線写真、測光写真全般 ・写真センター担当/135mm～8×10 までのフィルム現像及びRCプリント、デジタル一眼レフ撮影及びフィルムスキャニング (135mm～4×5 まで) (使用機材：Mac OSX/Photoshop CS1, NIKON D-100 使用)
4) 総合造形I	平成20年4月～ 現在に至る	大学：札幌大谷大学短期大学部 職位：准教授 実習：美術科総合造形コース実技科目 対象：総合造形コース1年必修科目 期間：30回 (30時限/1時限：90分) 概要：フォトグラム、ペンジュラム、カメラオブスクラ (ピンホールカメラ) といったフィルムレスカメラの実習を行っている。特に市販の現像液では硬調になるため、単葉からアンスコという超軟調現像液を調合し、薬品づくりから実習を開始していく。
5) 総合造形III (ゼミナール)	平成20年4月～ 平成24年3月	大学：札幌大谷大学短期大学部 実習：美術科総合造形コース実技科目 対象：総合造形コース2年必修科目 期間：18回 (18時限/1時限：90分) 概要：「空間構成/インスタレーション：自由な形式で作品制作を行い、それを特定の場に設置し、写真でドキュメントを残すゼミ。作品制作はもとより、デジタルカメラ及びフィルムからデジタルへの変換等、作品制作、撮影、現像、スキャニング、出力、展示 (公開) といった一連を習得するゼミを行う。

事 項	年月日	概 要
6) 総合造形研究演習I (ゼミナール)	平成20年4月 ～ 平成24年3月	大学：札幌大谷大学短期大学部 実習：美術科総合造形コース実技科目 対象：総合造形コース専攻科1年必修科目 期間：30回（30時限/1時限：90分） 概要：「動画制作」ゼミナール。 手描きアニメ、GIFアニメ、実写によるドキュメント映像等の動画制作を行う。主にガレージバンドでの作曲、ICレコーダでのフィールドレコーディング等でトラックを制作し、それらの音源をFinal Cut Studio上でミックスダウンし編集する。最終的にはDVD形式に変換。
2 作成した教科書，教材 1) カメラオブスキューラ	平成11年3月～ 平成17年3月	大学：東京芸術大学 対象：美術学部デザイン科1年 概要：8×10インチの印画紙、シングルのダンボール、真鍮他で簡易カメラを制作、撮影を行う。
2) ピンホールカメラ実習	平成11年3月～ 平成17年3月	大学：名古屋造形大学 *集中講義 対象：造形学部造形学科II類総合造形コース全学年 概要：8×10インチの印画紙、シングルのダンボール、真鍮他で簡易カメラを制作、撮影を行う。
3 教育上の能力に関する大学等の評価 1) 札幌大谷大学芸術学部の設置認可申請に伴う教員評価	平成23年4月	当該教員は、映像・写真を専門とする美術家、研究者である。大学院修了後、ドイツでの留学経験や、東京芸術大学における文部科学教官（常勤助手）のキャリアを含め、様々な教育機関を通し13年間の教育歴がある。その間、北海道内外及び国外での展覧会・シンポジウムを通じての意欲的な創作活動により、道内外の芸術文化の向上発展のために大いに貢献してきた。 以上の研究上の実績並びに教育歴を本学部の専任教員採用規程に照らし、担当科目を教授する資質を十分に有すると評価する。（文責／森田）
2) 自己点検・評価結果		「建学の精神」「大学倫理情報」「担当科目ごとの教育成果」「研修成果」「社会貢献活動」「校務」の各項目において十分な自己点検をし、改善を図ることに努めた。
3) 学生による授業評価，教員による相互評価等の結果		学生による授業評価については、「授業内容」「授業方法」に該当する各項目における平均が全体平均を上回る評価結果であった。 相互評価は実施していない。
4 実務の経験を有する者について特記事項		なし
5 その他 1) アナログ写真画像解析	平成16年11月	(担当部分概要) フジテレビからの依頼を受け、北朝鮮拉致被害者・横田めぐみさん関連の画像解析を行なった。 FNNフジニュースネットワークで放映
2) 「パフォーマンスとしての写真・映像」	平成16年7月	<集中講義企画> 東京芸術大学附属写真センター 講演：東谷隆司（森美術館キュレーター） (担当部分概要) 講師人選、進行全般に関するコーディネート及びプロデュース

事 項	年月日	概 要
3) 「サイト・グラフィクス論 – 現代写真のある傾向について」	平成16年11月	<p>&lt;集中講義企画&gt;  東京芸術大学附属写真センター  講演：深川雅文（川崎市市民ミュージアム学芸員）  （担当部分概要）  講師人選、進行全般に関するコーディネート及びプロデュース</p>
4) 「写真家・細江英公、作家作品を語る：1960-2003」	平成17年1月	<p>&lt;集中講義企画&gt;  東京芸術大学附属写真センター  講演：細江英公（写真家）  （担当部分概要）  講師人選、進行全般に関するコーディネート及びプロデュース</p>
5) 「広告写真の流れとその作業」	平成17年1月	<p>&lt;集中講義企画&gt;  東京芸術大学附属写真センター  レクチャー：白井綾（広告写真家）  デザイン科学部生を対象とする。その後取手校でも同様の実習を行う（約1週間）  （担当部分概要）  講師人選、進行全般に関するコーディネート及びプロデュース</p>
6) 「中平卓馬×倉石信乃」	平成17年1月	<p>&lt;集中講義企画&gt;  東京芸術大学附属写真センター  スライド：中平卓馬（写真家）  レクチャー：倉石信乃（横浜美術館学芸員）  （担当部分概要）  講師人選、進行全般に関するコーディネート及びプロデュース</p>
7) 「D/J Brand」～ドイツに学んだアーティストの発火点～	平成17年9月	<p>2005/2006日本におけるドイツ年「D/J Brand」展実行委員会（東京芸術大学美術館）  &lt;東京芸術大学2005/2006「日本におけるドイツ年」公式プログラム&gt;  企画：渡辺好明（東京芸術大学美術学部助教授）  協力：栃木県立美術館  （担当部分概要）  出品作家交渉補助、助成金申請、カタログ校正、他</p>
8) デジタル中判カメラ実習	平成23年4月～ 現在まで	<p>札幌大谷大学芸術学部美術学科  デジタル中判カメラを使用し実習を行った。撮影から現像、画像補正、出力までを行う。  「写真・映像 表現研究IIB（3年後期）」  第7回 デジタル中判カメラの構造PHASE ONE 撮影1  第8回 MAMIYA 645DF 撮影2(屋外)  第9回 MAMIYA 645DF 撮影3(スタジオ)  第10回 MAMIYA 645DF(編集室)  Capture One 6RAW現像と画像処理1</p>
9) 共同制作演習A(舞台) 学部共通科目	平成24年4月～ 現在まで	<p>舞台美術のディレクターとして、芸術大学では類を見ないオペラ公演を平成24年度より7回にわたり行った。</p>

職務上の実績に関する事項				
事項	年月日	概要		
1 資格, 免許	平成6年3月 平成6年3月	高等学校教諭専修免許状 (美術・工芸) NO:21801 中学校教諭専修免許状 (美術) NO:21135		
2 特許等				
3 実務の経験を有する者についての特記事項				
4 その他				
研究業績等に関する事項				
著書, 学術論文等の名称	単著・ 共著の別	発行又は 発表の年月	発行所, 発表雑誌等 又は発表学会等の名称	概要
(出品) 個人制作 1. Untitled#01-#32	単独	平成 2年 4月	今義典・菊地羊一郎 2 人展 (世田谷美術館区 民ギャラリー_東京)	絵画作品展示 (12点)
2. Nintendo,	単独	平成 3年 4月	今義典展 (銀座永谷ギャラリー_ 東京)	個展 白黒写真を連作で展示 サイズ: 184×224cm (16枚組作品)
3. Impossible to Analyze	単独	平成 3年 4月	今義典展 (銀座永谷ギャラリー_ 東京)	個展 白黒写真を連作で展示 サイズ: 184×224cm (14枚組作品)
4. Boogie man	単独	平成 3年 4月	今義典展 (銀座永谷ギャラリー_ 東京)	個展 白黒写真 サイズ: 60×120cm
5. Sleepwalker	単独	平成 3年 4月	今義典展 (銀座永谷ギャラリー_ 東京)	個展 白黒写真を連作で展示 サイズ: 120×180cm (3枚組作品)
6. Untitled#33-#36	単独	平成 3年 4月	今義典展 (銀座永谷ギャラリー_ 東京)	個展 白黒写真を組パネルで展示 サイズ: 120×180cm (3枚組作品)
7. 識閥	単独	平成 3年 7月	写真で語るⅡ (東京芸術大学陳列館_ 東京)	16枚の大型組み写真を展示。 16名による共同展示。 サイズ: 200×240cm
8. Untitled #18	単独	平成 4年10月	3.3㎡展 (ひとつぼ展) (Guardian Garden _東京)	9枚の大型組み写真を展示、企画コン ペティション サイズ: 150×180cm (9枚組作品)
9. Dogma, Red Rum	単独	平成 4年11月	第一回 写真新世紀展 P3 Art and Environment (四谷東長寺 東京)	4×4=16点組写真2点展示。 New Cosmos of Photography Dogma:182×228cm Red Rum:200×240cm
10. Sleep walker#2	単独	平成 4年12月	24thAPA ビエンナーレ (渋谷西武百貨店_東京)	白黒写真を連作で展示 サイズ:120×180cm(3枚組作品)
11. 生得的恐怖#3	単独	平成 5年 7月	写真で語るⅢ (東京芸術大学大学美術 館・陳列館_東京)	24枚の大型組み写真を展示 サイズ:200×240cm (16枚組作品)
12.Untitled#01k-28k Into the Bush	単独	平成 5年11月	個 展 YOSHINORI KON SOLO EXHIBITION (Guardian Garden東京)	写真作品 (28点の連作) 1点のサイズ: 43.5×54cm

著書, 学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所, 発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(出品) 個人制作 13. Untitled #29k	単独	平成 5年11月	個展YOSHINORI KON SOLO EXHIBITION (Guardian Garden東京)	写真作品 サイズ: 93×115cm
14. Untitled #30k	単独	平成 5年11月	個展YOSHINORI KON SOLO EXHIBITION (Guardian Garden東京)	写真作品 サイズ: 60×120cm
15. Bee	単独	平成 5年11月	個展YOSHINORI KON SOLO EXHIBITION (Guardian Garden東京)	彫刻作品 184×464×92cm
16. Catharsis	単独	平成 5年11月	個展YOSHINORI KON SOLO EXHIBITION (Guardian Garden東京)	写真作品 120×150cm
17. 鏡像段階#01-#04	単独	平成 7年 2月	個展 ” DOPPELGAENGER” 工房親 (東京)	#01～#04 インスタレーション作品
18. Doppelgaenger #01-#02	単独	1995年 2月	個展 ” DOPPELGAENGER” 工房親 (東京)	#01-#02彫刻作品と写真作品(ロウ人形と写真・テレビモニターによるインスタレーション)
19. Bee(部分)	単独	平成 7年 5月	光響II (東京, 藍画廊)	画廊企画展 写真作品 28×56cm
20. Stairs	単独	平成 8年 2月	RUNDGANG' 96 (ドイツ)	クンストアカデミーデュッセルドルフ (写真作品1点)58×61cm
21. Junper#01	単独	平成 8年 4月	DUESSELDORF-POZNANINTERNATIONAL ARTISTS CENTRE ポツナン (ポーランド)	国際交流展ドイツ・ポーランド (デュッセルドルフポツナン: 現代美術館(旧防空壕跡)にて、写真によるインスタレーション作品を展示 サイズ: 195×450×50cm
22. Stairs II	単独	平成 8年 9月	COLLENBACH SALON(デュッセルドルフ) GALERIE MAIKAFFER DER ZUKUNFT)	写真作品1点(ゼラチンシルバープリント)
23. 生得的恐怖#3リメイク	単独	平成 8年10月 ～12月	北海道ビエンナーレ 現代美術展「語る身体・10人のアプローチ」 北海道立近代美術館, 函館・旭川・帯広・釧路各道立美術館巡回	写真・彫刻作品を展示 鋳型鉄筋と写真による彫刻作品 サイズ:250×379×252cm
24. Untitled #01k-28k Into the Bush	単独	平成 8年11月	北海道ビエンナーレ 現代美術展「語る身体・10人のアプローチ」 北海道立近代美術館, 函館・旭川・帯広・釧路道立美術館巡回	写真作品 カラー写真の連作 (28点) サイズ:174×378cm
25. Doppelgaenger#3	単独	平成 9年 2月	RUNDGANG 97 クンストアカデミー デュッセルドルフ (ドイツ)	彫刻作品の展示 (FRP製の人形と鏡) サイズ:直径200×48cm

著書, 学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所, 発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(出品) 個人制作 26. Luna	単独	平成 9年 5月	「グータスローにおける試み」クストフェライン・グータスロー グータスロー議事堂構内 (ドイツ)	巨大鏡をグータスロー議事堂内池に沈める彫刻作品 マグダレナ・イエテロヴァクラス合同展示
27. 8重人格	単独	平成10年 2月	RUNDGANG 98 クストアカデミー デュッセルドルフ (ドイツ)	学内展示/写真によるインスタレーション サイズ:350×150×90cm
28. Jumper#2	単独	平成11年 6月	アートポート99 “メディアセレクト” (名古屋港20号倉庫 WAREHOUSE)	12分のビデオ作品 (大型スクリーンに投射) 第1回アートポート99-メディアセレクト スクリーンサイズ: 530×431cm
29. かごめ (Doppelgaenger)	単独	平成13年 2月	選抜企画展 VOCA展 2001 現代絵画展(上野の森美術館_東京)	ラムダプリントによる写真作品 サイズ:170×220cm
30. Jumper#2 Remix	単独	平成13年 4月	ikiro-be alive ! [Contemporary Art From Japan 1980 until now] Krölller-Müller Museum_Otterlo (Netherlands)	S-VHS映像作品 再生時間 12:30 (大型スクリーンに投射) *アートポート99-メディアセレクトリメイク  「80年代から現在に至る日本の現代美術」(オーテルロー, クレラーミュラー美術館) オランダ
31. 鏡	単独	平成13年 9月	個展「鏡」 (工房親_東京)	ライトボックスによる写真作品 サイズ:45×42×12cm
32. 臨界鏡	単独	平成13年 9月	個展「鏡」 (工房親_東京)	ライトボックスによる写真作品 サイズ:120×86×14cm
33. Jumper#3	単独	平成13年 9月	個展「鏡」 (工房親_東京)	ライトボックスによる写真作品 サイズ:68×78×14.5cm
34. Doping	単独	平成13年 9月	個展「鏡」 (工房親_東京)	ライトボックスによる写真作品 サイズ:68×78×14.5cm
35. 対称形	単独	平成13年 9月	個展「鏡」 (工房親_東京)	ライトボックスによる写真作品 サイズ:46×46×12cm
36. より暗い樹枝の あいだへ	単独	平成13年 9月	個展「鏡」 (工房親_東京)	ライトボックスによる写真作品 サイズ:56×44×12cm
37. '00年末チャリティー 企画_21世紀を刻む -330人の腕時計展 Watch 2001	単独	平成13年10月	クリエイションギャラリーG8 184名 ガーディアン・ガーデン 145名 (東京)	デザイン腕時計を展示 (クリエイションギャラリーG8)
38. Jumper#2 Remix	単独	平成13年11月	Outer ⇄ inter 現代写真の動向 (川崎市市民ミュージアム _神奈川)	動画(DVD)作品 (12分) *Jumper#2 のRe-Remix

著書, 学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所, 発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(出品) 個人制作 39. Red Rum (Reconstruction)	単独	平成14年 9月	・「写真新世紀」10周年記念フューチャリングパワー 主催:(株)キャノン (東京都写真美術館)	1991年作品のリメイク (写真作品) サイズ: 200×240cm
Red Rum (Reconstruction)	単独	～平成15年6月	・せんだいメディアテーク_宮城、大阪海岸ギャラリー・CASOスペースA, B, C 大阪巡回)	1991年作品のリメイク (写真作品) サイズ: 200×240cm
40. Red Rum (Re-Reconstruction)	単独	平成15年 3月	「ひとつぼ展」 20回記念展 going 1992-2005 (GuardianGarden東京)	1991年作品のリ・リメイク (写真作品) サイズ: 197×237cm
41. NoseDiving#01-#04	単独	平成16年 1月	[NOSE DIVING] *邦題 急降下 Bunkar/Duesseldorf (ドイツ)	#01サイズ: 65×130cm #02サイズ: 88×66cm #03サイズ: 88×66cm #04サイズ: 65×130cm
42. 犬ほどの大きさのもの の Thing of the size like the dog	単独	平成16年11月	演習I 埼玉秋ヶ瀬公園高架線 下(埼玉県)	埼玉秋ヶ瀬公園高架線壁面映像投影 再生時間: 4分49秒
43. Jumper#2 Remix	単独	平成17年 5月	リオ・デ・ジャネイロビ デオフェスティバル (Centro Cultural Telemar) ブラジリア	DVD作品 (12分)*Jumper#2 のREMIX ワーク
44. かごめ (Doppelgaenger)	単独	平成17年 9月	D/J Brand ドイツに学んだアーティストの発火点 / GLOBAL PLAYERS 東京芸術大学大学美術館_東京	ドイツ・日本 国交100周年記念展 ①彫刻作品 ②大型ラムダプリント による写真作品サイズ:170×220cm
45. Doppelgaenger#01	単独	平成17年 9月	D/J Brand ドイツに学んだアーティストの発火点 / GLOBAL PLAYERS 東京芸術大学大学美術館_東京	同上
46. トンネルのある風景	単独	平成20年 1月	シリーズ写真展:現代写真の母型 2008「写真ゲーム」—11人の新たな写真表現の可能性— 川崎市市民ミュージアム_神奈川	ライトジェットプリント サイズ:150×260cm
47. 銀ちゃん	単独	平成20年 1月	シリーズ写真展:現代写真の母型 2008「写真ゲーム」—11人の新たな写真表現の可能性— 川崎市市民ミュージアム_神奈川	ライトジェットプリント サイズ:160×190cm

著書, 学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所, 発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(出品) 個人制作 48. 奥日光エクトプラズム	単独	平成20年 1月	シリーズ写真展:現代写真の母型 2008「写真ゲーム」—11人の新たな写真表現の可能性—川崎市市民ミュージアム_神奈川	ライトジェットプリント サイズ:180×243cm
49. 独りゾンビ	単独	平成 20 年 8 月	アドバスター・マガジンスカイプによる取材	The Big Ideas of 2009, Big in Japan The popularity of a bleak,
50. 進化するミュージアム: 双方向社会における、その役割の変化	単独	平成 21 年 9 月	主催: 札幌米領事館 協賛: ICC (インタークロス・クリエイティブ・センター) ・札幌米領事館	講師派遣・パネリスト デボラ・クロチコ氏 (サンディアゴ写真美術館チーフキュレーターを囲み) 作品講評も含めた7名のグループセッション
51. First Love	単独	平成 22 年 9 月	国際展/主催: 釜山市立美術館 Busan Biennale Organizing Committee 協賛 Ministry of Culture, Sports and Tourism	釜山ビエンナーレ2010特別展 Now, Asian Art 日本代表 写真作品を1点展示 ライトジェットプリント、サイズ:140×180cm 会場:釜山文化會館(Busan Cultural Center) 会期:9月11日~11月20日
52. 「あれから20年、これから20年」未来に届くアート展	単独	平成 22 年 11 月	主催:リクルート 会場:銀座ガーディアン・ガーデン_東京	ガーディアン・ガーデン過去受賞者による企画展示
53. 「鯉アートのぼり」	共同	平成 22 年 4 月 ~5 月	福島市街地	福島大学との連携プロジェクト. 札幌大谷大学総合造形コース専攻科1年の共同制作サポート
54. 写真撮影	単独	平成 22 年 4 月 ~11 月	札幌大谷大学	「50人の学生像の現在」開学50年記念誌学生ポートレート撮影
55. メディアアーツ・サマー・フェスティバル 2012	単独	平成 23 年 7 月	ICC(インタークロス・クリエイティブ・センター全館) 札幌市	展示 “First Love” 写真家サミット (シンポジウム・パネリスト)
56. 京都版画トリエンナーレ Pat in Kyoto	単独	平成25年 2月23日 ~3月24日	京都市美術館	内覧会、シンポジウム参加 独りゾンビ, 川口のあけみ, 父と息子 出展
57. 質感覚-Sensitivity to Texture-」展	単独	平成25年 4月27日 ~ 7月25日	札幌大通り地下ギャラリー-500m美術館 _札幌市	独りゾンビ, 川口のあけみ, 父と息子 出展, ギャラリーツアー (作品解説) 参加
58. 見えるもの/ 見えないもの #02	単独	平成27年 7月13日~ 8月1日	東京藝術大学大学美術館 陳列館 _東京	作品展示3点 (Ave Maria, Uncle of Tokyo, Akemi of Kawaguchi) シンポジウムとギャラリートーク
59. 網走発 青森経由 東京行	単独	平成28年8月	オホーツク海沿岸 網走市北1条東2丁目	撮影「帽子岩:永山則夫が見た風景」 写真撮影のためのロケハン・取材 2.5GB (サイズ可変)

著書, 学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所, 発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(出品) 個人制作 60. トロフィー屋の息子 II	単独	平成28年9月	東京都千代田区神田小川町3丁目2番地 中外徽章株式会社	撮影・シリーズ「トロフィー屋の息子 II」 1.27GB (サイズ可変)
61. into the bush II : 魂のスカイプ	単独	平成29年3月	山梨県南都留郡富士河口湖町 青木ヶ原樹海	制作 青木ヶ原樹海への作品インスタール。ロケハン・取材・エスキース制作 2.2GB (サイズ可変)
62. 草上の朝食 The Luncheon on the Grass	単独	平成29年7月	札幌市手稲稲積公園	撮影・シリーズ「名画__エドゥアール・マネ」1.27GB (サイズ可変)
63. サウンド・オブ・ミュージック	単独	平成29年10月	道立自然公園野幌森林公園	撮影・シリーズ「映画__ロバートワイズ」2.2GB (サイズ可変)
(出品) 学内業務 1. アナログ動画編集・技術講習会	単独	平成11年4月～平成17年3月	東京芸術大学美術学部 附属写真センター	講師<初学者対象> 業務用リニア編集機による実技講習会__Uマチック、VHS等のアナログビデオ編集 (定員6名)
2. リニア・ノンリニアビデオ編集の基本操作とその応用	単独	平成11年4月～平成17年3月	東京芸術大学美術学部 附属写真センター	<初学者対象> FINAL CUT PRO、DVD STUDIO PROといったエディトリアルソフトを使用し、動画編集のデモンストレーションを行なう。(定員7名)
3. 白黒フィルム現像・プリント(含パライタ)講習会	単独	平成11年4月～平成17年3月まで	東京芸術大学美術学部 附属写真センター	講師 <初学者対象> 上記履修者は、カラープリント(エクタカラー)講習へ移行。各科専攻問わず 定員7名前後 ※CPA2, JOB0-ATL2処理
4. 白黒大型プリント講習	単独	平成11年4月～平成17年3月まで	東京芸術大学美術学部 附属写真センター	講師 <中・上級者対象> スタジオでの壁面投影プリント。上記講習会履修者のみ不定期に行なう。定員は8名
5. スタジオ講習	単独	平成11年4月～平成17年3月まで	東京芸術大学美術学部 附属写真センター	講師 <初学者対象> 中判カメラ(マミヤRB67、トヨビューー4×5)の扱い方から、撮影の基礎までを演習。被写体のセッティング、ライティングを設営し、レフランプ、ストロボで撮影を行う。定員15名
6. デジタル大型出力	単独	平成13年4月～平成17年3月まで	東京芸術大学美術学部 附属写真センター	講師<初学者対象> 講習会 EPSON PX-9000、Illustrator CS10.0 デザイン科対象。定員10名

著書, 学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所, 発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(出品) 学内業務 7. ピンホールカメラの世界	単独	平成20年11月	第12回全道高等学校教諭美術工芸研究大会 札幌大谷大学	講師派遣 <公開実技演習> ピンホールカメラの制作と撮影、現像、プリントの実習を行う。 対象：道内高等学校美術教諭30名
8. 札幌大谷大学 公開講座 陰影礼賛： 銀塩写真の世界	単独	平成22年10月	主催 札幌大谷大学	講師派遣 白黒写真の実習 札幌市民を対象とした公開講座 フィルム写真の実習（撮影・フィルム現像・プリントまで）
9. 産学連携写真ワークショップ	単独	平成23年8月	札幌大谷大学芸術学部 美術学科	講義 デジタル銀塩写真WS 主催/大谷メディアアートコース 協賛/株式会社ピクトリコ・川田商会 8月13日北海道新聞夕刊文化欄掲載
10. 写真技術講習会	グループ	平成24年12月	札幌大谷大学芸術学部 美術学科	講義 石狩支部写真部顧問技術講習会 デジタル銀塩写真ワークショップ
11. 写真技術講習会	グループ	平成25年12月	札幌大谷大学芸術学部 美術学科	講義 石狩支部写真部顧問技術講習会 「Photoshop：基礎から応用」
12. 出張講義	単独	平成28年11月8日	北海道立静内高等学校	講義 コンテンポラリーアートの最前線
13. 出張講義	グループ	平成30年6月24日	北海道旭川藤女子高等学校	講師派遣 北海道高文連上川支部研究大会 素描実技「構成デッサン」
14. 出張講義	単独	平成30年6月6日	北海道美瑛高等学校	講師派遣 講義「1部：美術系大学の果たす役割」 「2部：札幌大谷大学美術学科」 対象：美術部顧問・進路指導部・他
15. 札幌大谷学園幼中高 大連携推進委員会	グループ	平成30年11月～ 12月	札幌大谷大学・札幌大谷 中学・高等学校・幼稚園 敷地内	撮影 札幌大谷大学学園広報撮影ディレクション(学園施設内空撮)
16. 出張講義	単独	平成30年2月14・ 19・21日	札幌平岸高校	撮影 写実実習(デジタル一眼レフの操作からRAW現像、Photoshopによる仕上げまでを行う)
17. 札幌大谷学園幼中高 大連携推進委員会	単独	平成30年4月30日	北海道札幌市東区北丘 珠5条1丁目6-3 丘珠グラウンド	撮影 札幌大谷学園野球場 (ドローンによる動画・スチルの撮影)
18. 札幌大谷学園幼中高 大連携推進委員会	単独	平成30年5月19日	北海道札幌市東区丘珠 町721丘珠サッカー 場	撮影 札幌大谷学園サッカー場 (ドローンによる動画・スチルの撮影)
19. 札幌大谷大学公開講座	単独	平成30年9月21日	札幌大谷大学 構内外	講師「大判カメラ(4×5) 撮影からフィルム現像まで」

著書, 学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所, 発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(出品) 学内業務 20. 社会連携事業 北海道開教を考える会 より映画委託	グループ	平成30年9月25日 ～現在進行中	パッケージDVD 600部制作	企画・制作 (他、進行・渉外) 映画制作 現如上人の足跡 ～北海道「開教」の始まり～ 美術学科写真映像専攻 音楽学科作曲コース共同制作
(掲載) 1. 産経新聞	単独	平成18年	文化面【写眼】	写真作品「トンネルのある風景」
2. 小林よしのり わしづム21号2007	単独	平成19年	小学館SAPIO 増刊冬号 (季刊)	特集: 故郷 (パトリ) なき日本を愛 せますか? 現代画家が描いた日本 のパトリ「川口のあけみ」榎木野衣 選
3. 200フォトグラファ ーズポートフォリオ	単独	平成19年9月25日	グラフィック社	アートディレクション: 原 耕一 大丸印刷株式会社
4. Adbusters Zombie Alone	単独	平成20年	アドバスターズ・メディ ア財団 (バンクーバー/ カナダ)	Big in Japan_ The popularity of a bleak, 20th-century novel points to tectonic shifts beneath the surface of Japanese society. (Photo by Yoshinori Kon)
5. 美術の窓	単独	平成24年	生活の友社	現代美術の歩き方 Monthly Selection 今月一品「父と息子」東谷隆司選
6. 映画評 炎628 come and see (来りて見よ)	単独	平成27年	あるた出版	0. tone[オトン] Vol. 76 2015年2月15日号
(審査) 1. 学級旗審査	単独	平成26年7月	札幌平岡高等学校	1～3学年計24クラスの学級旗の審 査と講評
2. TV出演	単独	平成28年 5月8日	北海道文化放送 (UHB) みんなのテレビ「コレ知 り」	コメンテーター 写真ポーズの変遷の歴史について
(対談等) 1. 写真新世紀シンポジ ウム in 仙台メディアテーク	単独	平成15年6月	主催: 株式会社キヤノン文化 事業部	<講演・対談> 今義典・野村浩2名の作家による対 談。映像作品 Jumper#2 の上映を交 えオランダと、東京、名古屋での展 示経験を持つ本作において鑑賞す る側のリアクションの違い等、国、 都市についても話が及び、意義のある テーマ、内容でシンポジウムを終 えた。
2. 進化するミュージア ム: 双方向社会におけ るその役割の変化	単独	平成21年9月	主催: 札幌米領事館 協賛: ICC (インター・ メディア・センター) (札幌米領事館) —札幌市	<講師派遣・パネリスト> (担当部分概要) 約200字 デボラ・クロチコ氏 (サンディアゴ 写真美術館チーフキュレーターを 囲んで) 作品講評も含めた7名のグ ループセッションを行い、特に近年 におけるミュージアムの役割の変 化、双方向社会におけるミュージア ムの意義というメインテーマで、同 時通訳を交え盛んな討論を行った。

著書, 学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所, 発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(受賞) 1. 優秀賞—荒木経惟選「第2回写真新世紀」 2. グランプリ「第1回ひとつぼ展」 3. グランプリ「冒頭映画祭」	単独  単独  単独	平成4年  平成5年  平成25年12月20日	キヤノン株式会社  リクルートホールディングス  越山計画(札幌)札幌駅前通まちづくり株式会社	写真作品 “RED RUM” 「生得的恐怖」 エクタカラープリントによる作品 写真作品 ”Untitled” 白黒大型プリントによる作品  既存映画の冒頭部約3分を紹介し、冒頭部だけに秀でた作品を紹介、鑑賞し、票を投じる公開コンペ。